

保育方針	<p>自立する子ども、自律する子どもを育てる。</p> <p>豊かな人間性を持った子に育てる。</p>	保育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・五感を育てられる ・生活に根ざし、生活を切り開いていく子ども ・いつも「なぜ」「どうして」と考えられる子ども ・基本的生活習慣の自立 ・豊かな創造性を持てる子ども ・一人ひとりを大切に、みんなが楽しく生き生きと生活する。
評価項目	評価内容	評価 ◎○△	評価理由
保育内容について	・保育課題・保育目標・保育計画等は、定期的に評価見直しをやっている。	◎	年間計画を全職員と話し合い目標や活動を確認した。
	・保育目標は全職員で検討し、共通理解している。	◎	全職員と検討し合い、確認をした。
	・指導計画は、子どもの実態を踏まえた発達過程に応じた作成をしている。	◎	年齢の育ちと、その育ちが畝がされるような計画を作成できた。
	・子どもへの支援・指導は、保育指針に基づき適切に行っている。	○	個人月案も立て個別に対応している。
	・環境構成は、保育や子どもの発達過程を常に意識して構成している。	◎	年齢の成長にあった保育内容を計画し、
	・行事はねらいを明確にし、計画や実施に十分に生かしている。	◎	行事は担当が中心になってねらいを職員で確認し、子どもたちが様々な経験が出来るように計画をしている。
	・障がいのある子どもが安心して生活できる環境を整備し障害の特性や発達過程に即した支援をしている。 ・小学校との連携や就学を見通した計画や教育と保育について保護者に伝えている。	◎	ひとりひとり丁寧な言葉がけをし、環境も整えるようにしている。 個別懇談会で、就学前の子どもたちの様子を伝え保育園と一緒に取り組むことや、成長を伝える。
健康・食育及び安全について	・子どもの健康管理は一人ひとりの健康状態に応じて対応している	◎	登園時の子どもたちの様子を確認し、保護者からの連絡を確認し把握しながら保育をしている。
	・緊急時（事故、感染症の発生時）における子どもの安全確保のための体制を整備している。	◎	毎月訓練を行う中で、夕方などの職員が少なくなったときも想定している。
	・子どもの安全確保のために防災に対する計画を立て定期的に訓練を実施している。	◎	毎月、火災、地震、洪水などを想定して実施している。
	・健康や安全な生活に必要な習慣が身につくための保育を実践し、家庭への情報提供を行っている。	◎	保健だよりなど配布し、園で感染症が発生した場合は情報を貼り出し提供をしている。手洗い、うがいなど子どもたちに促している。
	・楽しく食事が出来る配慮や支援及び環境構成を行っている。	◎	楽しく食事が出来るようにしている。ひとりひとりが食べられる量に配慮して、嫌いなものを無理に食べさせようとしないようにしている。
	・食物アレルギーの対応誤防止を実践している。	◎	医師の診断に基づいて除去食に対応している。食事は、違うトレーなどを使って、誤食の無いように配慮している。
つ支子 い援育 てにて	・保護者の子育て相談や意見には適切な対応と援助を行っている。	△	保護者からの話を聞いたが、適切な対応が出来ない場面があった。
	・地域の関わりを大切にし、お日さま広場、育児相談、一時預かりなど積極的に取り組んでいる。	○	新型コロナウイルス感染症の影響も有、地域の方との交流が持てなかった。支援センターは予約制にして行う事が出来た。
質職 つ向員 上にて に資	・計画的に園内研修を行っている。	◎	外部の研修が少なくなり、園内の研修をたくさん取り組むことが出来た。
	・諸研修の成果を保育に生かし、子どもたちの育ちに反映している。	○	コロナウイルス感染症の影響で、外部の研修を受けることが出来なかった。園内での研修は時間を短縮して行い、保育の実践に生かした。
	・自己評価・第三者評価を定期的に内部で実施し、保育の質の向上を行っている。	○	年3回自己評価を行っているが、課題を持っている職員の助言など出来なかった。
運営 い管 て理 につ	・保育所の課題について共通理解し、協働と自己研鑽をしている。	○	問題が起きたときに、1人1人が考え職員全員で確認し合うようにした。
	・職員会及び担当者会議を適切かつ効率的に進めている。	○	職員会議は行うことが出来た。他の会議などはコロナ対策などでなかなか出来なかった。
	・守秘義務、法令の遵守をし、個人情報の取り扱い及び苦情解決など、適切に行っている。	○	職員と守秘義務について、個人情報の取り扱いについて確認し合った。苦情の解決は適切に行えない場合もあった。
	・施設内外の設備・遊具などの安全点検を定期的に行っている。	◎	毎月、職員が点検をしている。その都度破損などあるときは、直すようにしている。
評価			
○	・コロナウイルス感染症対策で追われる1年間だった。行事の見直し、消毒や全体の健康管理が今まで以上にあり、職員全員で緊張した1年間だった。		
	・行事などが中止や縮小になり、保護者の方が保育に触れる機会が減ってしまい、保育内容など見られるような工夫が必要だったように思う。		